

施設基準等

当院は、次の施設基準に適合している旨を中国四国厚生局長へ届出しています

機能強化加算

地域のかかりつけ医として、適切な受診につながるような助言及び指導を行うこと等、質の高い診療機能を有する体制を整備しています

医療DX推進体制整備加算・在宅医療DX情報活用加算

オンライン資格確認によって得た情報を診療に活用できる体制を整えており、電子カルテ情報共有サービスや電子処方箋など医療DXの導入を進めております

基本診療料

急性期一般入院料2

一般病棟では(すべての時間帯を)平均して、入院患者10人に対し看護職員1人以上が勤務しています
看護職員のうち、看護師を7割以上配置しております
1ヶ月の夜勤従事者1人あたりの平均夜勤時間数は72時間以内です
平均在院日数は21日以内で、入院診療計画の実施、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、重症度、医療・看護必要度などの基準を満たしております

急性期看護補助体制加算(25:1看護補助者5割以上)

一般病棟の1日の入院患者に対して25対1以上の割合で看護補助者を配置しています

看護職員夜間16対1配置加算1

一般病棟の1日の入院患者に対して夜勤を行う看護職員の数が16対1以上の割合で勤務しています

救急医療管理加算

二次救急医療施設として必要な診療機能等を確保し、入院を必要とする重症患者の救急医療に対応しています

診療録管理体制加算1

診療情報管理室に専任の常勤診療記録管理責任者を配置し、法令に基づく診療記録の管理、情報提供を行っています

医師事務作業補助体制加算1(30:1)

一般病床数比で30対1以上の医師事務作業補助者を配置しています
病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制が整備されています

療養環境加算

1床あたりの床面積が8㎡以上及び医師・看護要員数などの基準を満たしています

リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算

急性期病棟において、入院中の患者さんのADLの維持、向上等を目的に、早期からの離床や経口摂取が図られるよう、リハビリ・栄養管理・口腔管理に係る多職種による評価と計画を作成し、多職種により取組を行っております

栄養サポートチーム加算

入院患者ごとに作成された栄養管理計画に基づき、関係職種が共同して患者さんの栄養状態等の栄養支援を行い、QOL(生活の質)の向上を図っております

医療安全対策加算2

医療安全対策に係る適切な研修を修了した専任の看護師が医療安全管理者として配置されています

感染対策向上加算2

院内感染防止対策を行い、さらに、感染制御チームを設置し、院内の感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等を行っています。また、新興感染症の発生時等に都道府県等の要請を受けて感染症患者を受け入れる体制等を確保しています

患者サポート体制充実加算

患者さんからのさまざまな相談に対応する窓口を設置し、多職種で支援にあたっています

後発医薬品使用体制加算1

当院に入院する患者さんに使用する薬剤の90%以上は後発医薬品です

病棟薬剤業務実施加算

薬剤師が病棟等において病院勤務医等の負担軽減と薬物療法の有効性、安全性の向上に資する薬剤関連業務を実施しています

データ提出加算2

入院患者および外来患者のDPCデータを適切なコーディング体制のもと、厚生労働省に提出しています

入退院支援加算1

患者さんの退院調整に関する部門を設置し、十分な経験を有するスタッフが対応できる体制をとっています。また、退院支援に係るスタッフを病棟ごとに配置しています。

認知症ケア加算2

認知症ケアに係る専門知識を有した多職種からなるチームを組織しています。病棟において、認知症症状を有する患者さんが身体疾患の治療を円滑に受けられるよう、環境調整やコミュニケーションの方法等について看護計画を立案・実施し、定期的な評価を行っています

精神疾患診療体制加算

精神科病院の求めに応じて、身体の傷病に対する治療の必要な精神疾患患者の転院を受け入れます

回復期リハビリテーション病棟入院料1

回復期リハビリテーション病棟入院料5

回復期リハビリテーションを要する患者さんに対して、寝たきりの防止と在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行うための病棟です

地域包括ケア病棟入院料1

病気やけがで入院が必要となった患者さんが、住み慣れた地域の自宅や施設に退院できるよう、包括的な医療を提供する病棟です

特掲診療料

がん性疼痛緩和指導管理料

適切な研修を修了した医師を配置し、WHO方式のがんの疼痛治療法に従って計画的な治療管理を行っています

二次性骨折予防継続管理料(1・2・3)

骨粗しょう症が原因で大腿骨骨折をされた患者さんに対して、専門のチームがガイドラインを基に評価し、入院の早い時期から適切な治療を行っております。

院内トリアージ実施料

時間外、休日または深夜に受診した患者さんに対して、患者さんの緊急度区分に応じて診療の優先順位付けを行っています

夜間休日救急搬送医学管理料

時間外、休日または深夜に救急用自動車により受診した患者さんに対して必要な診療機能や専用病床を用意しています

救急搬送看護体制加算

救急患者の受入への対応に係る専任の看護師を配置しています

外来腫瘍化学療法診療料

入院以外の悪性腫瘍のある患者さんに対して、同意を得た上で、化学療法の経験を有する医師、看護師、薬剤師(必要に応じてその他職種)が共同して、注射による外来化学療法の実施やその他の必要な治療管理を行っています

ニコチン依存症管理料

禁煙を希望する患者さんに対して、禁煙に関する総合的な指導及び治療管理を行っています

がん治療連携指導料

がん診療拠点病院を退院されたがん患者さんに、あらかじめ作成・共有された地域連携診療計画に基づき連携して治療を行います

薬剤管理指導料

医薬品情報管理室を有し、薬剤師が入院患者ごとに作成した薬剤管理指導記録により、適切な薬剤指導を行っています

検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料

他の医療機関等と連携して、医療情報に関する電子的な送受信または閲覧ができるネットワークを構築しています

医療機器安全管理料1

医療機器の安全管理に係る常勤の臨床工学技士により、医療機器の保守点検を適切に実施しています

在宅療養支援病院

当院は24時間往診が可能な体制を確保、または訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保しています
緊急時に在宅で療養を行っている患者さんが入院できる病床を確保しています

在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料 在宅がん医療総合診療料

在宅や施設で療養されている通院が困難な患者さんに対して、個別に総合的な在宅療養計画を作成し、定期的に訪問して診療を行い、総合的な医学管理を行っています

遺伝学的検査

検体検査管理加算I・II

院内検査を行っており、当該検体検査管理のための十分な体制を整備しています

神経学的検査

神経学的検査に関する所定の研修を修了した医師を1名以上配置しています

CT撮影(16列以上64列未満のマルチスライス)及びMRI撮影(1.5テスラ以上3テスラ未満)

外来化学療法加算1

注射による化学療法の必要性、副作用、用法・用量、その他の留意点等について文書で説明し同意を得たうえで、専用室において、注射により薬剤等を投与しています

無菌製剤処理料

無菌環境において、無菌化した器具を用いて、製剤処理を行っています
常勤の薬剤師により実施され、実施記録を整備し、保管しています

脳血管疾患等リハビリテーション料(I)

廃用症候群リハビリテーション料(I)

運動器リハビリテーション料(I)

呼吸器リハビリテーション料(I)

がん患者リハビリテーション料

集団コミュニケーション療法料

専用の設備・機械・器具等を有し、経験を有する専任の常勤医師及び専従する常勤の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を配置しています
リハビリテーションに関する記録が患者さんごとに整備され、また定期的に担当の多職種が参加するカンファレンスを開催しています

胃瘻造設術

胃瘻造設時嚥下機能評価加算

人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算

医科点数表第2章 第10部 手術の通則5及び6に掲げる手術

大動脈バルーンパンピング法(IABP法)

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術

輸血管理料II／輸血適正使用加算

輸血療法の安全かつ適正な実施を推進する管理体制を構築しています

入院時食事療養I、入院時生活療養I

医師の発行する食事せんに基づき、管理栄養士が管理する食事を適時(夕方については午後6時以降)適温で提供しております
病棟に適当な広さの食堂があります

看護職員処遇改善加算

外来・在宅ベースアップ評価料(I)

入院ベースアップ評価料